



③③ くにつくし（蔦屋重三郎蔵板）

天明2年（1782）6月

原本：縦 18.5cm×横 12.5 cm

つたやじゅうざぶろう

蔦屋重三郎が版元となって刊行

した「国尽（くにづくし）」です。

上野国などの諸国の名を残らず
列記して、口で唱えやすいように
書いた教本で、習字の手本などに
用いられました。

多くの絵師や作家をプロデュース
した蔦重ですが、このような手堅い
出版物も手掛けており、上州にも
その作品が届いています。

【版元の署名】



利根郡新治村相俣（現みなかみ町）
笛木ふう子家文書
P 9 6 0 4 ・ No. 2 1 8

